

合格答案

137

大問構成

- 1 (A)要約 (B)段落整理 他
- 2 (A)自由英作文 (B)表現
- 3 リスニング
- 4 (A)文法・語い (B)和訳
- 5 読解総合

137 1(A)

重要そうな箇所、主張と思える箇所に線を引きながら読み、全体としての趣旨をふまえて、そこから取捨選択して日本語にした。ただし、きちんとした文言にはすぐにできなかったため、他の問題に取り組みながら頭で整理して、まとまってから答案を書いた。

137 1(B)

1回飛ばして、後まわしにした。答案は、問題文をほとんど読まずに決めた。(2)だけは補充する文のディスコースマーカ―だけ見て、それらしい形にしてみた。

137 2(A)

東大の英作は2つの視点で書かせることが多いと聞いていて、それがそのまま出た。日本語で全体の方針を決め、英語で表現する際にちょっと詰まっ、いったん飛ばしたかもしれない。

137  
合格者の戦略

1 枚目

1 (A) 世界はインターネットのようには速いものではないが、溢れかえっているが、そのようなものに負をためる余裕を持ち、何らかの発見を導き出すことは、意義のあることである。

(1)	(2)	(3)	(4)
ウ	ア	オ	イ (D)

2 (A) (1) *there are many kinds of books in the world and we can find the book about what we want to know.*  
 (2) *we can use the Internet in today's world. By using it, we can acquire the knowledge easier and quicker than by using books.*

- (B)
- (1) *(he) attends almost all (class).*
  - (2) *(He) has such poor eyesight that (he) can hardly read.*
  - (3) *(The train were late) due to the bad (weather).*
  - (4) *(No one has ever) (nice compliment)*
  - (5) *(That car is) too expensive for us to (buy).*

3 (A)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
エ	ア	イ	ウ	エ	イ

(B)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ア	ア	ウ	ウ	イ

- (C)
- (1) *but some of also use*
  - (2) *had not been found*
  - (3) *the whole of production*
  - (4) *our day of life*

1

(A)は満点ではないが大事なポイントは押さえている。しかし、(B)は全問間違い。(B)は適当に書くくらいなら捨てても良かった。

2

(A)は、内容・視点がズレている。条件作文なのだから、その条件からそれないように答えることが大前提だ。添削を受ける訓練を積んでおけばかなりの加点が見込まれたはず。(B)は3問できていたので、まあOKのレベル。

英語

合格答案

137

大問構成

- 1 (A)要約 (B)段落整理 他
- 2 (A)自由英作文 (B)表現
- 3 リスニング
- 4 (A)文法・語い (B)和訳
- 5 読解総合

137 4(A)

捨てるつもりだったが、意外と時間があつたのでざっとやってみた。点があればラッキー。

137 4(B)

和訳はボキャブラリーが難しいというより、日本語にしない印象があった。

137 5

長文は苦手にしていたが、小説ではなく論説だったこと、模試で読んだことのある文章だったことで、読みやすかった。細かいことより大きな流れを見失わないよう気をつけながら読んだ。

2 枚目

4 (A)

(1) have	(2) on	(3) deal
(4) are	(5) other	

- (B)
- (1) 小説において彼が母にあげた唯一のものは、一対の補助器具であった。
  - (2) 便利という名の一種の急務は、結局には弊を増やし、小売れも本物の喜びを見失わせる。
  - (3) 彼が何の更紗も手記に記すには、自分の指先で、糸のからみ、お金の重みを感ずるまでである。

- 5
- (1) ウ (2) イ
  - (3) *to look than we tend to think* (4) 了
  - (5) *存在するに意味がある存在しないに表現することも、存在しないに意味がある存在するのよりに表現することもできる。*
  - (6) 了 (7) 了 (8) ウ (9) イ

(10)

日常の生活が滞ってし					
まの応答性					

- (11) (a) *avoid* (b) *protects* (c) *maintained* (d) *revealed*

4(B)

近年の東大英語の和訳は、文法、構文に加えて高い翻訳力が求められる。(B)の「お金の重み」の訳は秀逸だ。

5

見たことのある文章が出たのはラッキーだった。東大の読解総合は内容理解と語法問題の両方が問われる。だから受験生は何をどのレベルで聞かれているかを分析する必要がある。

合格答案の視点

苦手意識を認識し、リスニングにポイントを絞った勉強法が功を奏した好例

勉強するポイントが勝敗を分けた好例だろう。英語が苦手だと認識する受験生が押さえておくべき点を押さえた結果、見事に目標点を上回る点数が取れている。第4問(B)のような和訳は、英語が苦手でも基礎的な表現、文法、構文さえ勉強していれば取れる問題だ。近年の東大英語は内容・文章は簡単だが日本語にしにくいという問題が多く出される傾向にあるので、日本語の表現を考える翻訳力をつけていたのも大きい。なお、本番には、あまり生かすことができなかったようではあるが、リスニング対策をしたのも正しい選択だった。音からの学習は文法等の難しい内容がないにもかかわらずおろそかにされがちなので、覚えるくらい繰り返して聞き、発音に慣れる事によって最大の効果を得られる。もう少し力を入れればきっと、得点に反映されたことだろう。

要約や和訳では、英語のボキャブラリーより日本語力で勝負

英語は苦手なので目標は50点。特に長文読解ができなかったため、英作文、和訳、リスニングをできるだけ確実に取るイメージ。対策は学校での勉強のみ。あとは、リスニング対策として英単語のCDを聞いて英語慣れしておいた。東大の和訳は逐語訳では意味が通らないことが多く、日本語力が問われていると感じる。答案を書くときは日本語の表現をしっかり考えるようにした。本番での大まかな流れは、1(A)要約の構想だけ考える→2(A)(B)英作文→4(B)和訳を途中まで→リスニングの下見→3リスニング→和訳の続き→1(A)を完成させ、2を埋める→5長文読解→4(A)文法→1(B)段落整理。かなり行きつ戻りつしながら解いた。時間に余裕があり、普段は捨てる4(A)、1(B)まで解答できた。65点という結果には満足している。